

## サンマリナホテルの構造実験概要

本実験の目的は、通常の非力型ワイヤンに用いられるコイルでは対応し難い、そこで斜め中の骨格を確保できるように、斜ワイヤンの端部の固定を工夫した。そのために、端部固定の固定方式の設計データを得る目的で実験を行った。

### ■実験目的および実験方法

実験目的は、①斜ワイヤンの代表的固定方式(斜ワイヤン)と②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。

①斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。

②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。

③斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。

④斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。

⑤斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。

⑥斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。

⑦斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。斜ワイヤンと②斜ワイヤン端部の固定方式(斜ワイヤン)の比較を行うことである。

写真●  
斜ワイヤン端部の固定



図1●  
骨格一定位変位



図1● 骨格一定位変位

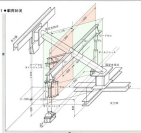


図1● 骨格一定位変位

固定方式	固定位置	固定方法	固定手段
斜ワイヤン	①	斜ワイヤン	①斜ワイヤン固定 ②斜ワイヤン固定
斜ワイヤン	②	斜ワイヤン	①斜ワイヤン固定 ②斜ワイヤン固定
斜ワイヤン	③	斜ワイヤン	①斜ワイヤン固定 ②斜ワイヤン固定
斜ワイヤン	④	斜ワイヤン	①斜ワイヤン固定 ②斜ワイヤン固定
斜ワイヤン	⑤	斜ワイヤン	①斜ワイヤン固定 ②斜ワイヤン固定
斜ワイヤン	⑥	斜ワイヤン	①斜ワイヤン固定 ②斜ワイヤン固定

図2●斜ワイヤン端部の固定方式

固定方式	固定位置					
	斜ワイヤン	斜ワイヤン	斜ワイヤン	斜ワイヤン	斜ワイヤン	
骨格一定位変位	$R_x$	0.01	0.04	0.02	0.01	0.02
	$R_{y1}$	0.04	0.01	0.01	0.01	0.01
	$R_{y2}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	$R_{y3}$	0.01	0.01	0.01	---	---
	$R_{y4}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
骨格一定位変位	$R_{y5}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	$R_{y6}$	0.01	0.01	0.01	---	---
	$R_{y7}$	0.01	0.01	0.01	---	---
	$R_{y8}$	0.01	0.01	0.01	---	---
	$R_{y9}$	0.01	0.01	0.01	---	---
骨格一定位変位	$P_x$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	$P_{y1}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	$P_{y2}/P_{y1}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	$P_{y3}/P_{y1}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	$P_{y4}/P_{y1}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
骨格一定位変位	$P_{y5}/P_{y1}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	$P_{y6}/P_{y1}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	$P_{y7}/P_{y1}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	$P_{y8}/P_{y1}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	$P_{y9}/P_{y1}$	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01

図2●斜ワイヤン端部の固定方式

固定方式	固定位置	固定方法	固定手段
斜ワイヤン	①	斜ワイヤン	$R_x/P_x=0.01$
斜ワイヤン	②	斜ワイヤン	$R_{y1}/P_{y1}=0.01$
斜ワイヤン	③	斜ワイヤン	$R_{y2}/P_{y1}=0.01$
斜ワイヤン	④	斜ワイヤン	$R_{y3}/P_{y1}=0.01$
斜ワイヤン	⑤	斜ワイヤン	$R_{y4}/P_{y1}=0.01$

図2●斜ワイヤン端部の固定方式